



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

地域資源を活用した付加価値創造支援
地域力を担う人材育成支援

伊藤 順 (いたう じゅん)

株式会社船井総合研究所 第四経営支援本部 地方創生支援部
パブリックセクターグループ シニアコンサルタント



○ 登録者情報

所在地

東京都千代田区

略歴

2007年に筑波大学を卒業後、IPOコンサルティング会社に入社。引受業務支援に従事しながら、経営者向け会員サービスの立上げやベンチャー業界を志す学生向けに起業塾の運営にも従事。2008年8月に同社を退社。退社後は出身地の青森県田子町で2008年9月から有機栽培農家(にんにくと米が主力)に新規就農し、経営、生産、管理、営業、販促、ブランディング等の一通りの農業を経験する。その後2010年7月に食と農をマーケティングするコンサルティング会社へ入社。同社では農林水産省や経済産業省をはじめとした官公庁、都道府県、市町村等300以上の支援先にて地方創生や地域雇用創造、付加価値創造、地域資源活用等の課題解決支援業務に従事。また1,000以上の食に関わる小規模事業者や中小企業への新規事業開発支援や地域資源を活用した商品開発や販路開拓支援にも従事する。支援先からは農林水産省主催のフード・アクション・ニッポンアワード等日本を代表する表彰事業の受賞者を10社以上輩出。2016年9月より同社の代表取締役副社長に就任。コンサルティング事業に加え、飲食事業、加工場事業と経営拡大を推進。2022年6月より現職。現在、地方創生支援に関わる多様なテーマで課題解決支援業務に従事。

2010-2022年: 農林水産省 6次産業化中央プランナー
2022年-現在: 農林水産省 農山漁村発イノベーションエグゼクティブプランナー
2013年-現在: 水産庁 復興水産販路回復アドバイザー
2021年-現在: 中小企業庁 中小企業119登録専門家
2020年-現在: 中小企業基盤整備機構 中小企業支援アドバイザー

著書・論文等

○ 地域資源を活用した付加価値創造支援 地域力を担う人材育成支援

取組の内容

生産者、製造者の立場と消費者、小売・流通事業者の立場、双方向の視点を取り入れた新商品開発・商品ブラッシュアップ支援や販路開拓・拡大支援、商品ストーリー開発やブランディング支援を支援対象者が基礎、応用、発展と段階を踏んで成長して行けるよう取り組んで参りました。

【基礎】

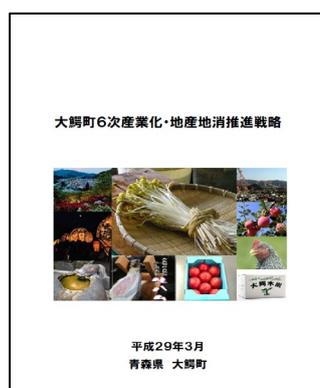
地域資源の掘り起こしとその価値の定義、独自性を持つ魅力的な商品ストーリー開発、自社の強みを最大限に発揮できる機会の設定、フードバリューチェーンの現状分析、消費者ベネフィットの定義、6次産業化、地産地消、農商工連携の推進

【応用】

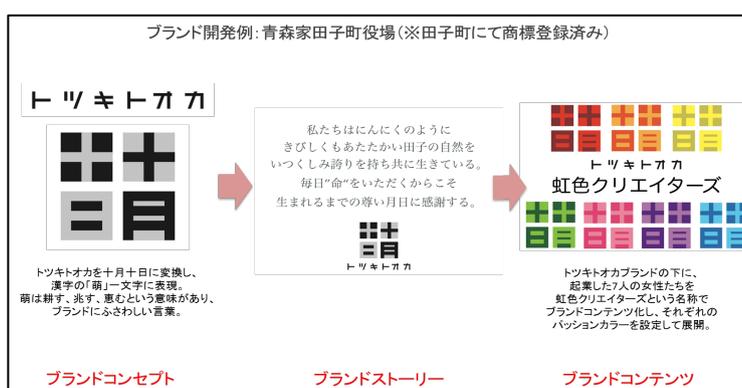
商品ブラッシュアップ支援、販路開拓支援、生産現場のセーフティマネジメント支援、6次産業化、地産地消、農商工連携に関わる戦略策定

【発展】

商品ブランド開発、コーポレートブランド開発、地域ブランドの開発実践、直売所や道の駅等地域の集客拠点の整備・改善、食品加工施設の整備・改善、中山間地域所得確保対策、農山漁村発イノベーション対策、山村活性化対策



6次産業化市町村戦略策定事例



地域ブランド開発事例

実績

(1) 販路拡大・磨き上げ研究会(北海道釧路市)

首都圏への販路拡大を目的とした商品ブラッシュアップ事業を平成28年度より継続して実施。セミナー＋個別相談＋バイヤーとのマッチング商談会のパッケージソリューションで、述べ120社以上の事業者が商品ブラッシュアップや価格設計、商談交渉術等のノウハウを習得し、述べ30件以上のマッチングが成立しました。

(2) 地域力創造事業(青森県田子町)

日本一のにんにくブランド産地の基盤を活かしながら、にんにく以外の多様な農畜産品や加工品、多様な背景を持つ個性豊かな地域住民の地域力を引き出し反映した新たな地域ブランドの構築を出口とした人材育成事業を平成27年度から平成29年度にかけて実施。述べ60人以上の住民が3か年で述べ36講座を受講し、「トツキトオカ」(田子町が商標登録)ブランドを立ち上げ、「トツキトオカクリエイター」として7人の女性参加受講生が起業しました。

(3) 6次産業化市町村戦略の策定(青森県大鰐町、埼玉県吉見町、群馬県上野村、徳島県小松島市、宮崎県高鍋町)

農林水産省事業で、市町村が主体となって取り組む6次産業化の戦略策定支援を5つの市町村で実施。各地の独自性を打ち出し、シティプロモーションにも貢献する取り組みを取り入れた内容で策定支援をしました。

工夫した点や苦労した点

(1) 人材育成に焦点を置き、セミナー受講だけに留めず、個別相談で随時フォローアップしながら、マッチング商談会を研究会の年度総決算として毎年設定することで当該事業が定着、釧路地域における首都圏販路拡大の登竜門になっています。

(2) 町民(受講生)との多くの対話を通して、町民主体となったブランド開発プロセスを辿り、町民が当事者として誇りを持ち、町民の生活や事業活動と共に歩み続けるブランドにすることを心がけました。

(3) 地域6次産業化がもたらす地域の雇用拡大、所得向上の最大化を目指し、既存と既存を掛け合わせたイノベーションが地域内で生み出される環境の醸成を意識しました。

ひとことPR

官公庁及び自治体からの支援要請、業務委託に基づき、農林水産物等の地域資源活用に係る商品企画開発及び販路開拓、ブランド開発を中心とした食農観関連事業に向けた支援が可能です。特に戦略策定、ブランド開発、人材育成に強みを持ちます。また、各種委員としても事業参画が可能です。

○ 参考

取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
<input type="checkbox"/> 地場産品発掘・販路開拓	<input type="checkbox"/> 中心市街地活性化
<input type="checkbox"/> 6次産業化	空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
<input type="checkbox"/> 経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	<input type="checkbox"/> 商店街活性化
<input type="checkbox"/> 地域中核企業等の支援	その他
その他	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
地域医療・福祉	分散型エネルギーシステム
地域交通	地球温暖化対策
<input type="checkbox"/> 集落機能の確保	<input type="checkbox"/> 廃棄物・リサイクル対策
その他	<input type="checkbox"/> その他 アップサイクル商品開発
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
建築物耐震化・長寿命化	<input type="checkbox"/> DMOとの連携
地区防災計画	<input type="checkbox"/> インバウンド対応
<input type="checkbox"/> BCP	<input type="checkbox"/> 民泊・農泊
避難所運営	<input type="checkbox"/> 地域おこし協力隊の推進
感染症対策	その他
その他	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
<input type="checkbox"/> 滞在・活動の場づくり	<input type="checkbox"/> 起業・事業承継等支援
<input type="checkbox"/> 地域おこし協力隊の推進	<input type="checkbox"/> 空地・空家対策
<input type="checkbox"/> 地域と関係人口の協働	<input type="checkbox"/> 地域おこし協力隊の推進
その他	その他
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
<input type="checkbox"/> 結婚・出産・子育て支援	<input type="checkbox"/> 人材研修
<input type="checkbox"/> 働き方改革	<input type="checkbox"/> ふるさと教育
<input type="checkbox"/> 子どもの貧困対策	<input type="checkbox"/> 地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他	その他
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	<input type="checkbox"/> 地域ブランディング
<input type="checkbox"/> 官民連携(PPP・PFI)	<input type="checkbox"/> メディア活用策
<input type="checkbox"/> 自治体間連携	<input type="checkbox"/> 効果の把握・評価
<input type="checkbox"/> 住民参加	その他
その他	

関連ホームページ

株式会社船井総合研究所	https://www.funaisoken.co.jp/
船井総研地方創生コンサルティング	https://machiokoshi.funaisoken.co.jp/
シティプロモーション自治体等連絡協議会	https://www.citypromotion.jp/

連絡先

メールアドレス	jun-ito [アットマーク] funaisoken.co.jp		
---------	-----------------------------------	--	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。